

[奨励賞] 脱着トルク式「アンカーバード」



代表取締役

新村 香根美 氏

株式会社ANCHOR BIRDS

〒425-0015 静岡県焼津市石脇上615-1

TEL. 054 (625) 8899

<http://www.anchor-birds.jp/>



アンカーバードは、内部コーン打ち込み式に分類される金属系アンカー。最大の特徴は、従来アンカー施工に必要とされていた専用ポンチとハンマーを必要とせず、電動工具のドライバーのみで設置が可能な点だ。また、ドライバーで施工するため、職人による設置強度のばらつきである「施工むら」が少なく、「音や手応え」など感覚値で打ち付けなくても数値化された強度で埋め込みが可能となった。

強度を高める工夫の一つは、スリット部分にある。従来のアンカーの場合、強度の要となるスリット部分は4股だったが、アンカーバードの場合は6股。より力が加わる方向を分散させ、強度を高めた。設置時には、アンカー内部のコーンがドライバーの力でスリット部を拡張し、固定。壁内部から外部に設置した足場などを支える仕組みとなっている。

もう一つ、アンカーバードには撤去の容易さがある。従来のアンカーは撤去時に専用の工具が必要で、そのまま壁に埋め込むケースも多いという。しかし、壁の中に放置されたアンカーは錆による汚れやコンクリート壁のひび割れを起こす要因となっていた。一方、橋梁などは安全上の理由からアンカーを抜くことが義務づけられており、撤去の簡素化は一定程度の需要が存在していた。

「その日のうちに設置ができ、その日のうちに回収ができる」と、利用者からの施工に関する評価は高い。また形状を崩すことなく撤去が可能のため、数回程度なら再利用できる点も特徴だという。このことから従来のアンカーとはまた異なる、「別次元のアンカー」と評価する声もあった。